旧

1~4 (略)

5. 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

水沢区の公共下水道は、北上川上流流域下水道(胆江処理区)の関連公共下水道として位置付けられており、昭和61年度の事業着手以来、800ha (31,700人)まで事業認可区域を拡大し、生活環境の改善が急がれる市街地を中心に整備を進めてきた。今後は引き続き日高南、大町、原中及び西姉体地区の整備を促進し、生活環境の改善を図る。

江刺区は、平成16年に見直しをした「江刺市汚水処理実施計画」を基に、岩谷堂地区、愛宕地区を集中的に整備することにより、住宅密集地でありながら未整備であった区域の整備がほぼ完了することになる。

前沢区は、現状71%の汚水処理整備率を90%まで向上させる ことを目標に、旧前沢地区、白鳥地区及び上野原地区の整備を<u>行</u> うことにより、下水道計画区域の整備がほぼ完了する。

一方、農業集落地域の環境整備を図る農業集落排水は、水沢 区においては昭和63年度から着手し、4地区が完成、現在二渡 地区を実施中である。

江刺区では平成元年度から着手し、6地区が完成、平成18年度には梁川地区、平成19年度には人首町地区に着手予定である。

新

1~4

(略)

5. 目標を達成するために行う事業

5-1 全体の概要

(1) 水沢区の公共下水道は、北上川上流流域下水道(胆江処理区)の関連公共下水道として位置付けられており、昭和61年度の事業着手以来、800ha(31,700人)まで事業認可区域を拡大し、生活環境の改善が急がれる市街地を中心に整備を進めてきた。今後は引き続き日高南、大町、原中及び西姉体地区の整備を促進し、生活環境の改善を図る。

江刺区は、平成16年に見直しをした「江刺市汚水処理実施計画」を基に、岩谷堂地区、愛宕地区を集中的に整備することにより、住宅密集地でありながら未整備であった区域の整備がほぼ完了することになる。

前沢区は、現状71%の汚水処理整備率を90%まで向上させる ことを目標に、旧前沢地区、白鳥地区及び上野原地区の整備を<u>行ってきたが、平成19年度までの事業認可期間を3年間延伸するこ</u> とにより、下水道計画区域の整備がほぼ完了する。

(2) 一方、農業集落地域の環境整備を図る農業集落排水は、水沢区においては昭和63年度から着手し、平成19年度に二渡地区が完了し、5地区が完成した。

江刺区では平成元年度から着手し、6地区が完成、平成18年度

ΙH

前沢区は昭和58年度から着手し、5地区が完成、現在前沢北 部地区と天王地区を実施中である。

また、胆沢区、衣川区を含むこれらの集合処理区域以外については、浄化槽事業で整備を促進し、現状56.3%とまだまだ低い汚水処理人口普及率を66.8%まで向上させることを目標に、汚水処理施設整備交付金を活用し、地域の状況に応じて効率的に整備する。

以上の「公共下水道」、「農業集落排水」、「浄化槽」の各汚水 処理施設により、相互に連携を図りながら積極的に事業展開す るとともに、街なみ環境整備事業、宅地開発指導要綱、地区計 画、建築協定などにより、総合的な整備を実施し、定住促進に 取り組むとともに、経営体育成基盤整備事業や中山間地域の農 業生産者への直接的支援等により、農業生産基盤整備を推進す るものである。

5-2 法第四章の特別の措置を適用して行う事業

(1)汚水処理施設整備交付金を活用する事業 対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を 了している。 新

には梁川地区、平成19年度には人首町地区<u>、平成20年度には伊手</u>町地区に着手予定である。

前沢区は昭和58年度から着手し、平成19年度に天王地区が完了 し、6地区が完成した。現在前沢北部地区を実施中である。

- (3) また、胆沢区、衣川区を含むこれらの集合処理区域以外については、浄化槽事業で整備を促進し、現状56.3%とまだまだ低い汚水処理人口普及率を66.8%まで向上させることを目標に、汚水処理施設整備交付金を活用し、地域の状況に応じて効率的に整備する。
- (4) 以上の「公共下水道」、「農業集落排水」、「浄化槽」の各汚水処理施設により、相互に連携を図りながら積極的に事業展開するとともに、街なみ環境整備事業、宅地開発指導要綱、地区計画、建築協定などにより、総合的な整備を実施し、定住促進に取り組むとともに、経営体育成基盤整備事業や中山間地域の農業生産者への直接的支援等により、農業生産基盤整備を推進するものである。

5-2 法第五章の特別の措置を適用して行う事業

(1)汚水処理施設整備交付金を活用する事業 対象となる事業は、以下のとおり事業開始に係る手続き等を 了している。

旧	新	
なお、整備箇所については、別添の整備箇所を示した図面によ	なお、整備箇所については、別添の整備箇所を示した図面によ	
る。	る。	
・公共下水道(水沢区)・・・・・・・平成16年12月に事業	・公共下水道(水沢区)・・・・・・・・平成16年12月に事業	
認可	認可	
・公共下水道(江刺区)・・・・・・・・平成18年1月に事業	・公共下水道(江刺区)・・・・・・・平成18年1月に事業	
認可	認可	
·公共下水道(前沢区)········ <u>平成15年1月に事業</u>	·公共下水道(前沢区)······· <u>事業認可延伸申請中</u>	
<u>認可</u>		
・農業集落排水(二渡)・・・・・・・・平成14年4月に、事業	・農業集落排水(二渡)・・・・・・・・・平成14年4月に、事業	
採択の通知を国より	採択の通知を国より	
受けている	受けている	
・農業集落排水(前沢北部)・・・・・・平成14年4月に、事業	・農業集落排水(前沢北部)・・・・・・平成14年4月に、事業	
採択の通知を国より	採択の通知を国より	
受けている	受けている	
・農業集落排水(天王)・・・・・・・・平成14年4月に、事業	・農業集落排水(天王)・・・・・・・・・平成14年4月に、事業	
採択の通知を国より	採択の通知を国より	
受けている	受けている	
・農業集落排水(梁川)・・・・・・・・平成18年1月に、事業	・農業集落排水(梁川)・・・・・・・・・平成18年1月に、事業	
採択の通知を国より	採択の通知を国より	
受けている	受けている	
・農業集落排水(人首町)・・・・・・・・平成19年1月に、事	・農業集落排水(人首町)・・・・・・・平成19年1月に、事	

la la		新		
	業採択の通知を国よ		業採択の通知を国よ	
	り受けている		り受けている	
		•農業集落排水(伊手	町)・・・・・・・・平成20年1月に、事	
			業採択の通知を国よ	
			<u>り受けている</u>	
【事業主体】		【事業主体】		
・いずれも奥州市		・いずれも奥州市		
【施設の種類】		【施設の種類】		
・公共下水道、農業集落排水施設、浄化槽(個人設置型、		· 公共下水道、農業集落排水施設、浄化槽(個人設置型、		
市設置型)		市設置型)		
【事業区域】		【事業区域】		
• 公共下水道	水沢区日高南地区、大町地区、	・公共下水道	水沢区日高南地区、大町地区、	
	原中地区及び西姉体地区		原中地区及び西姉体地区	
	江刺区岩谷堂地区、愛宕地区		江刺区岩谷堂地区、愛宕地区	
	前沢区旧前沢地区、白鳥地区及		前沢区旧前沢地区、白鳥地区及	
	び上野原地区		び上野原地区	
• 農業集落排水施設	水沢区二渡地区	• 農業集落排水施設	水沢区二渡地区	
	江刺区梁川地区、人首町地区		江刺区梁川地区、人首町地区	
	前沢区前沢北部地区、天王地区		、伊手町地区	
			前沢区前沢北部地区、天王地区	

旧		新		
・浄化槽(個人設置型) 水沢区、	江刺区、前沢区のうち	・浄化槽(個人設置型)	水沢区、江刺区、前沢区のうち	
公共下力	く道計画区域内で認可		公共下水道計画区域内で認可	
区域外			区域外	
・浄化槽(市設置型) 水沢区、	江刺区、前沢区、胆沢	・浄化槽 (市設置型)	水沢区、江刺区、前沢区、胆沢	
区、衣	川区のうち集合処理区		区、衣川区のうち集合処理区	
域以外	全域		域以外全域	
【事業期間】		【事業期間】		
・公共下水道 (水沢区)	平成17年度~20年度	・公共下水道 (水沢区)	平成17年度~20年度	
・公共下水道 (江刺区)	平成17年度~21年度	・公共下水道 (江刺区)	平成17年度~21年度	
・公共下水道(前沢区)	平成17年度~ <u>19</u> 年度	・公共下水道(前沢区)	平成17年度~ <u>21</u> 年度	
・農業集落排水施設 (二渡)	平成17年度~19年度	· 農業集落排水施設(二)	渡) 平成17年度~19年度	
・農業集落排水施設(前沢北部)	平成17年度~21年度	· 農業集落排水施設(前沒	沢北部) 平成17年度~21年度	
・農業集落排水施設 (天王)	平成17年度~19年度	· 農業集落排水施設(天王	王) 平成17年度~19年度	
•農業集落排水施設(梁川)	平成18年度~20年度	· 農業集落排水施設(梁)	川) 平成18年度~20年度	
•農業集落排水施設(人首町)	平成19年度~21年度	· 農業集落排水施設(人)	首町) 平成19年度~21年度	
		• 農業集落排水施設(伊里	手町) 平成20年度~21年度	
・浄化槽 (個人設置型)	平成17年度~21年度	・浄化槽 (個人設置型)	平成17年度~21年度	
・浄化槽 (市設置型)	平成17年度~21年度	・浄化槽 (市設置型)	平成17年度~21年度	
【整備量】		【整備量】		
・公共下水道 φ 75~	400 <u>26, 700</u> m	・公共下水道	φ 75~400 <u>31, 600</u> m	
			<u>単独事業 19,300m</u>	

旧		新			
• 農業集落排水施設	φ 75~250 処理場	<u>19, 584</u> m <u>4</u> 箇所	・農業集落排水施設	φ 75~250 処理場	<u>20, 147</u> m <u>5</u> 箇所
・浄化槽		1,808基	・浄化槽		<u>1,442</u> 基
・公共下水道 水沢区、・農業集落排水施設 水・浄化槽市内全域で5,20	なお、各施設による新規の処理人口は下記の通り。 ・公共下水道 水沢区、江刺区、前沢区で6,061人 ・農業集落排水施設 水沢区、江刺区、前沢区で3,889人 ・浄化槽市内全域で5,200人 (個人設置型740人、市設置型4,460人)		なお、各施設による新規の処理人口は下記の通り。 ・公共下水道 水沢区、江刺区、前沢区で <u>6,261</u> 人 ・農業集落排水施設 水沢区、江刺区、前沢区で <u>4,069</u> 人 ・浄化槽市内全域で <u>4,833</u> 人 (個人設置型 <u>545</u> 人、市設置型 <u>4,288</u> 人)		
【事業費】			【事業費】		
• 公共下水道	事業費 (うち、交付金 単独事業費	2,359,000 1,179,500 1,350,000 1,350,000	• 公共下水道	事業費 (うち、交付金 単独事業費	2,568,200 千円 1,284,100 千円) 1,418,900 千円
・農業集落排水施設	事業費	3,220,336 千円 1,610,168千円)	・農業集落排水施設	事業費	2,879,360 1,439,679
・浄化槽(個人設置型)	事業費	110,202千円	• 浄化槽(個人設置型)	事業費	<u>70,572</u> 千円
・浄化槽 (市設置型)	(うち、交付金 事業費	36,734 千円) 1,735,479 千円	• 浄化槽(市設置型)	(うち、交付金 事業費	23,524 1,359,195 千円

	旧		新
	(うち、交付金 <u>578,493</u> 千円)		(うち、交付金 <u>453,065</u> 千円)
合 計	事業費 <u>7,425,017</u> 千円	合 計	事業費 <u>6,877,327</u> 千円
	(うち、交付金 <u>3,404,895</u> 千円)		(うち、交付金 <u>3,200,368</u> 千円)
	単独事業費 <u>1,350,000</u> 千円		単独事業費 <u>1,418,900</u> 千円
5-3 その他の事業		5-3 その他の事業	
	(略)		(略)
6~8	(略)	6~8	(略)